



ルー・タバキン氏 (サクソフォン・フルート奏者)

1940年ペンシルベニア州フィラデルフィア生まれ。フィラデルフィア音楽院で学び、1963年から1965年は陸軍で演奏。1966年、ニューヨークに出てメイナード・ファーガソン、キャブ・キャロウェイ、サド・ジョーンズ＝メル・ルイスの各オーケストラに参加。1967年、夏に穂吉敏子と出会い、1969年結婚。1972年、当時所属していたドク・セヴェリンセンのオーケストラの移転に伴ってロサンゼルスに移り、1973年には穂吉敏子と共に秋吉敏子＝ルー・タバキンビッグバンドを結成。1982年、ニューヨークに戻り、1983年1月秋吉敏子ジャズオーケストラ フィーチャリング ルー・タバキンを結成し、2003年に解散するまで、両バンドで30年にわたってプリンシパル・ソロイストとして数多くの曲でソコをとるなど中心的な役割を果たした。また自己のトリオでも毎年日本を訪れ、日本の津々浦々のジャズクラブで演奏する姿はさながら巡礼の様である。



金森もとい (ベーシスト)

1983年京都府出身。高校時代にアメリカに留学、現地の高校に通い同校で知り合ったベーシストJohn Gillesの影響でベースを始める。帰国後に国立群馬大学に入学、ジャズ研でジャズに出会い、アップライトベースに転向。2009年に東京工業大学大学院を卒業した後、プロ活動に入る。山本剛(p)、ハクエイキム(d)、Red Holloway(ts)、ジェレミー・ローズ(as)、福田重男(p)、石井彰(p)等と共演。演奏は力強いビート感と歌心に定評がある。自己のトリオを始め様々なグループで精力的に活躍中。



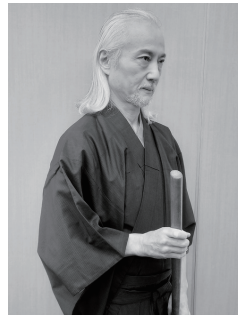
高橋信之介 (ドラマー)

1978年神奈川県生まれ。洗足学園短期大学ジャズコース卒業後、山下洋介、幸島文雄、宮之上貴昭、伊藤君子等のレギュラードラマーとして活躍。2002年ニューヨークに移りグラディ・テイトのバンドでレギュラードラマーを務めるなど多数のバンドやツアー、レコーディングなどで活躍。2016年 活動の拠点を再び日本に移す。現在では小曾根真、山下洋輔、エリック宮城Blue Noto Tokyo All Star Big Band等の数多くのバンドで精力的に活動している。



佐野登 (能楽師)

能楽師シテ方宝生流。東京藝術大学邦楽科卒業後、宝生流18代宗家・宝生英雄に師事。「石橋」「道成寺」「乱」などの大曲を披き、重要無形文化財総合指定(能楽)保持者。公益社団法人能楽協会会員、日本能楽会会員。全国各地での演能活動に加え、謡曲・仕舞の指導や、日本の伝統文化への理解を深めるための体験型ワークショップを積極的に実施している。「生きる力」をテーマに、学校教育の現場で能楽を活用した授業や講演を行い、次世代への文化継承と人材育成に力を注ぐ。地域文化の振興と伝統芸能の普及にも尽力している。



濱田としのり (舞踏家)

1957年大分県出身。能楽師、渡邊荀之助に師事。宝生流のサンフランシスコ1995、ブラジル公演に出演。NYのモダンダンス、マーサグラハムスクール留学。インターナショナルフィルムフェスティバルマンハッタン2021 ショートフィルム部門にてベスト オブ ザ ベスト パフォーマンス受賞。ダンサー及び俳優として現在はNY在住で活動中。

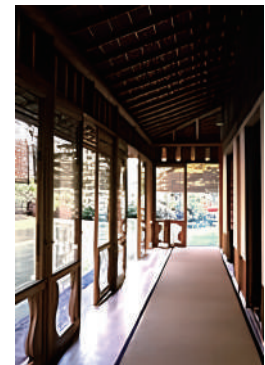


天下泰平・国土安穩を寿ぎ駿府城再建を誓う
天上影は変わらねど
栄枯は移る世の姿
写さんとてか今もなお
ああ荒城の夜半の月

静岡市は駿府城を江戸時代を感じる歴史公園にする計画を進めています。そもそも駿府城は徳川家康が最後まで住んでいた城で、現在の駿府城公園で亡くなって久能山に葬られました。ここ20年ほどで久能山が家康の本当の墓所であるという事はようやく定着してまいりましたが、駿府城が臨終の場所であるという事実は、市民を含め意識している方は少ないと感じます。

そこで整備計画に寄り添う形で駿府城と、徳川家康の臨終の場面の物語を新しい能楽として作ろうと思いました。この計画は今年一年でできるプロジェクトではなく、3~4年かけていく内容だともおもっています。2020年より様々な形で世界的なジャズサクソフォン奏者のルー・タバキン氏のトリオと演奏会を重ねてまいりました。今年はこちら駿府城公園の中の紅葉山庭園の茶室の中で、ルー・タバキン氏のトリオと、能楽師 佐野登先生と、ニューヨーク在住の舞踏家 濱田としのり氏による、この物語の大体のプロットの発表会『能楽とジャズの コラボレーション』を催したいと思っています。

主催者代表 浮月楼「慶喜さん通り」を育てる会 久保田 隆



紅葉山庭園 茶室



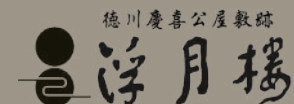
小川良子 (染色家・舞台演出)

静岡県を拠点に活躍する染色家(染人)。デザインから型紙彫り、色挿しまで、すべての工程を自身で手がける「型絵染」を追及。四季折々の自然をモチーフに、「命の美しさ」を表現する作風が特徴。国内での受賞に加え、パリやスイス、イタリアなど海外でも個展を開催。また、身延山久遠寺や駿府城公園でも大規模な展示会を行い、染色芸術の魅力を世界へ発信し続けている。



小川良子:抱く Embrace

活動に協賛いただける方を募集しています!
徳川300年と明治維新の歴史ロマンの香りただよう「慶喜さん通り」“おまち”の新たな魅力を創り出し、多くの人が集まる場所にしていきたい!一緒に育てる仲間を募集しています!
事務局:ライフタイム TEL:054-250-0131
〒420-0852 静岡県静岡市葵区紺屋町11-1
「慶喜さん通り」を育てる会 会員募集中!



主催:浮月楼「慶喜さん通り」を育てる会
駿府城公園ランドマーク共同事業体



駿府城公園
sumpu castle park